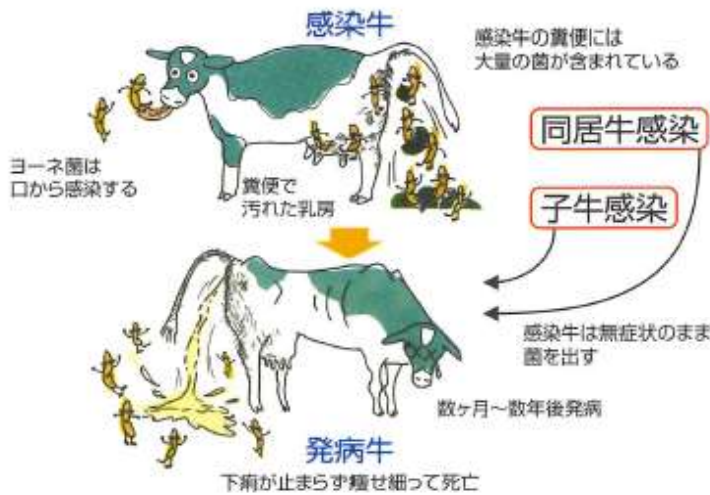


牛ヨーネ病の侵入防止 対策を徹底しましょう！

ヨーネ病は、ヨーネ菌を原因とする感染症です。「牛・めん羊・山羊・鹿」が感染し、数カ月～数年後に、慢性頑固な下痢や乳量・繁殖成績の低下などの症状を示します。予防ワクチンや治療法はなく、感染が確認された場合は、他の家畜から隔離し殺処分することが法律で定められています。

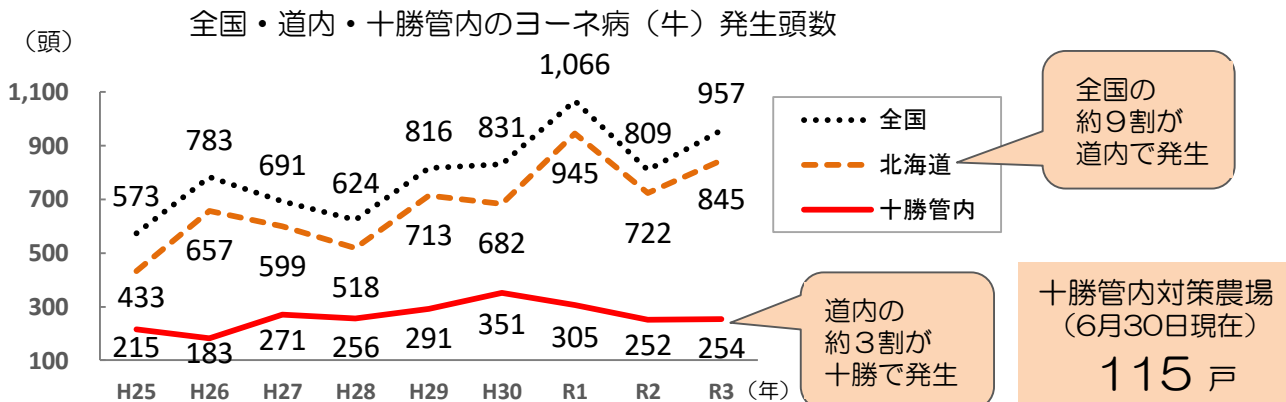


Q. 感染しやすい時期は？

A. 最も感染しやすいのは
生後～6カ月齢の時期です

● 対策のポイント

- 石灰乳塗布、消石灰散布、塩素系消毒剤で飼養環境の消毒を繰り返す（特に分娩房、ハッチ、哺乳バケツ等）
- 初乳の加温処理（60℃60分）
- 牛の導入は非発生農場から
- 導入牛は一定期間別飼いで健康確認



※より詳しい情報を当所ホームページに掲載しております
<https://www.tokachi.pref.hokkaido.lg.jp/ds/khe/>
 連絡先：北海道十勝家畜保健衛生所
 TEL：0155-59-2021 FAX：0155-59-2571